

# 自立活動だより

紀北支援学校自立活動部

令和4年7月発行

7月の自立活動だよりは、中学部の1ブロックより3年生、2ブロックの2年生の自立活動の取り組みについて紹介します。

今年度の中学部は1ブロック49名、2ブロック12名の生徒が在籍しています。(令和4年7月現在)自立活動の授業形態は、子どもの実態や目標に応じて個別または小集団で行っています。目標を達成するために自立活動の内容を関連づけて指導内容を考えて取り組んでいます。

## 【1ブロックの取組】

### 3年生 Aさんの事例

☆ねらい

#### 『環境の把握』

- ・一つのことに集中して課題に取り組む。
- ・立体の物をしっかり見て同じ形の物を作る。

#### 『身体の動き』

- ・指先の力をつける。

#### 『コミュニケーション』

- ・「できました」、「教えてください」など、伝える力を身につける。

#### ☆活動内容

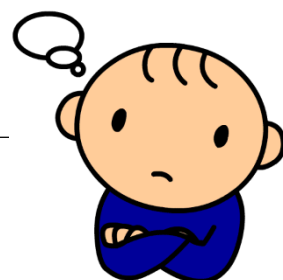
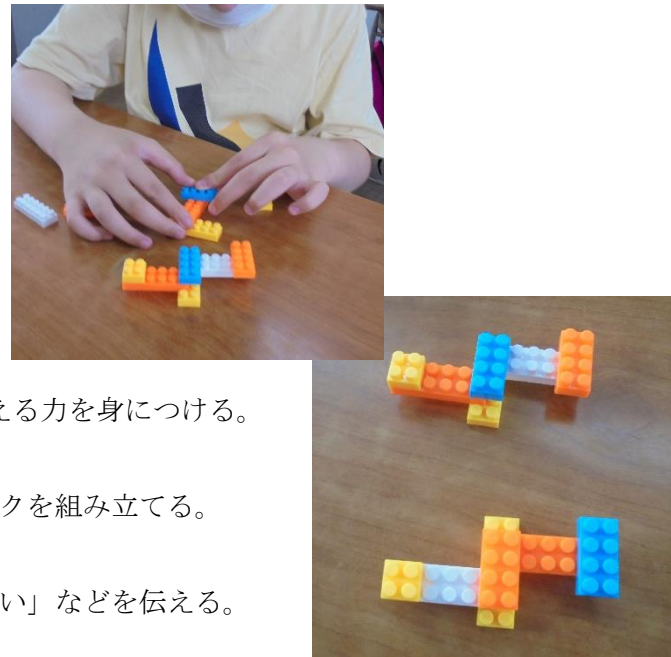
- ・見本と同じ形に突起付きのはめ込み式ブロックを組み立てる。
- ・できたら分解して片付ける。
- ・「できました」、難しい時には「教えてください」などを伝える。

#### ☆経過・成果

「できた！」がわかりやすく、興味のあることなので毎日自分で教材を準備し取り組んでいます。

最初は6～7ピースを使い、2段の形の組み立てから始めました。すぐにできたので、興味をもって1日に3～4パターンの形に集中して取り組んでいました。慣れてきたので、ピースの大きさも変えながら段数を増やし、少し複雑な形にも取り組んでいます。左右対称の形は、取り組みやすいので、すぐに完成させられますが、ピースのはまり具合をずらすと難しくなり時間がかかります。見本と違う所を伝えると、再度確認して自分で何度も「完成」と言われるまで集中して取り組んでいます。ブロックを外すのは、指先に力を入れて1つつ外せています。

今は、見本通りに作れるように部品をそろえて渡していますが、今後は、ブロックの数を減らして渡し、足りないことに気づき、相手に伝える方法など、コミュニケーションの力をつける課題にも取り組んでいきたいと考えています。



## 【2ブロックの取組】

### 2年生 Bさんの事例

☆ねらい

#### 『身体の動き』

- ・上肢下肢の体操を通して筋緊張を緩める。
- ・関節可動域を維持して、側弯症の進行を予防する。

#### 『人間関係の形成』

- ・相手の気持ちや立場を考えて発言する。

#### 『コミュニケーション能力』

- ・あいさつすることをはじめ、相手や状況に応じたコミュニケーション力を育む。

#### ☆活動内容

- ・上下肢の関節可動域訓練や側臥位での腰部へのアプローチ等に取り組む。
- ・ソーシャルスキルトレーニング絵カードを使って、相手の気持ちを考えたり、気持ちの良いあいさつの仕方や、相手に気持ちよく伝わる表現の仕方を教師と一緒に考えたり、実践したりする。

#### ☆経過・成果

昨年度に引き続き、登校後の自立活動や抽出自立活動等の時間で、関節可動域訓練や側臥位での腰部へのアプローチ等に取り組んで、身体の変形や拘縮の予防に努めています。教師の言葉がけに応じて右膝を立て足部で踏ん張って腰を浮かしたり、側臥位の姿勢になりやすいように自分から身体を反らしたりと、とても協力的です。教師と一緒に大好きな阪神タイガースの話をする等、リラックスして取り組んでいます。

Bさんは、iPadのコミュニケーションアプリを使って、言葉のやりとりをすることができます。これから、多くの人たちと関わる機会が増えることへの準備として、相手の気持ちや立場を考えたコミュニケーションができるよう、自立活動の時間で様々な学習に取り組んでいます。ソーシャルスキルトレーニング絵カードを使った活動では、イラストから気持ちを読み取ったり、トラブルにいたった原因や、事前の対応策を考えたりしました。「友達を遊びに誘ったのに断られてしまった。」というイラストを見て、「理由もなく断られたら、かわいそう。」と、断られた子の気持ちに添って自分の意見を発表することができました。教師からのどんな質問に対しても、自分でよく考えてから意見を積極的に発表する姿がよく見られます。これからも、「気持ち良いあいさつの大切さ」や「伝え方・表現の仕方」等の学習に取り組み、様々な人たちと実際にあいさつや会話のやりとりをする中で、相手や状況に応じたコミュニケーション力を育んでいきたいと考えています。



## 【ソーシャルスキルトレーニング (SST) とは】

人が社会でほかの人と関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身につける訓練のことを指します。

方法としては、ゲーム、ディスカッション、ロールプレイ、ワークシート、絵カード等です。例えば、イラストを見て相手と「こんな時、どうする？」とやりとりする中で、その場面での振る舞いの仕方を学ぶことができます。



(写真：上記「ソーシャルスキルトレーニング絵カード」)

ここまで

イラスト Drops1000 オリジナルを中心に

